

将来計画特別委員会

「会員論著目録」試行版（2022年1月～12月）の作成結果について

2022年1月～2022年12月に公刊された著書・論文について、Googleフォームのアンケートに回答するかたちで、会員各位から情報を提供していただいた。その結果、期限の2023年3月31日までに、以下に示す延べ356件の情報が寄せられた。なお、分類は、現在「学会展望」で用いられているものに準拠している。

哲学	文学	語学
01.総記	01.総記	01.総記
02.先秦	02.先秦	02.音韻
03.秦・漢	03.漢魏晋南北朝	03.文字
04.三国（魏・呉・蜀）・晋・南北朝	04.隋・唐・五代	04.訓詁・訓点・漢学
05.隋・唐・五代	05.宋	05.文法・語彙（古代）
06.宋・金・元	06.金・元・明	06.文法・語彙（近世）
07.明・清	07.清	07.文法・語彙（現代）
08.近現代	08.近現代	08.方言
09.仏教・道教・民間信仰	09.民間文学・習俗	09.言語接触・翻訳など
10.琉球・朝鮮	10.日本漢文学	10.語彙・辞書
11.日本	11.比較文学	11.教育
12.書誌学	12.書誌	12.訳註類
13.その他	13.その他	13.その他

■哲学 01.総記

【単行本】

水口拓寿,中国倫理思想の考え方,山川出版社

渡邊義浩,「古典中国」における史学と儒教,汲古書院,741 ページ

渡邊義浩（編）,中国文化の統一性と多様性,汲古書院,544 ページ

中島隆博,中国哲学史——諸子百家から朱子学、現代の新儒家まで,中央公論新社,363 ページ

中島隆博,残響の中国哲学——言語と政治（増補新装版）,東京大学出版会,384 ページ

中島隆博,共生のプラクシス——国家と宗教（増補新装版）,東京大学出版会,372 ページ

野間文史,五經正義（附二禮疏・二傳疏）引書索引,明德出版社

水口拓寿（編）,術数学研究の課題と方法,汲古書院

伊東貴之、廖欽彬、山村奨、河合一樹,東アジアにおける哲学の生成と発展——間文化の視点から,法政大学出版局,886 ページ

野間文史,論語注疏訓讀,明德出版社

### 【論文】

小島毅,「文化中国」の再検討,渡邊義浩(編) 中国文化の統一性と多様性,汲古書院,55~72 ページ

佐々木聡,中国歴代王朝における天文五行占書の編纂と禁書政策,術数学研究の課題と方法,汲古書院,97~124 ページ

池田知久,中国における性三品説の成立と展開——人間本性の平等と不平等をめぐって——,日本鍼灸史学会論文集(日本鍼灸史学会),特別講演号 2022(2022年8月発行),65~105 ページ

伊東貴之,「禮教」の滲透・汎化とその展開——中國を中心とする近世東アジアの事例から——,中国思想史研究,43,103~145 ページ

小島毅,儒教経学における「嫂」,文化交流研究(東京大学文学部次世代人文学開発センター紀要),35,77~86 ページ

### ■哲学 02.先秦

#### 【単行本】

池田知久,郭店楚簡『老子』新研究(曹峰・孫佩霞訳),江蘇人民出版社,2022年5月発行,530 ページ

宇野茂彦,諸子思想史雑識,研文社,472 ページ

渡邊義浩,孫子「兵法の真髓」を読む,中公新書,296 ページ

#### 【論文】

井上了,『孝経』各章の字数に関する試論,集刊東洋学,126,103~116 ページ

渋谷由紀,『韓非子』五蠹篇に見られる世論の誘導について,中央学院大学現代教養論叢,4(2),23~47 ページ

渡邊義浩,呉起・孫臏の兵法と儒家,東洋研究,224,1~24 ページ

渡邊義浩,『墨子』の非攻と『孟子』の義戦,RILASJOURNAL,10,右 65~71 ページ

水野卓,『春秋』の君主記載法—歴史記録の「主観」的側面に注目して—,資料学の方法を探る,21,47~57 ページ

吉田勉,『春秋穀梁伝』の「非礼」と「非正」,釧路論集,54,1~9 ページ

### ■哲学 03.秦・漢

#### 【単行本】

平澤歩,漢代経学に於ける五行説の変遷,汲古書院,384 ページ

平澤歩,漢代経学に於ける五行説の変遷,汲古書院,384 ページ

池田知久,李承律,馬王堆出土文献訳注叢書 易 [下] 二三子問篇・繫辭篇・衷篇・要篇・繆和篇・昭力篇(2022年10月発行),東方書店,521 ページ

池田知久,李承律,馬王堆出土文献訳注叢書 易 [上] 六十四卦,東方書店(2022年10月発行),359 ページ

范曄著・渡邊義浩訳,後漢書 本紀 [一] —劉宋・范曄(著)、唐・李賢(注),早稲田大学出版部,368 ページ

## 【論文】

- 池田知久,『淮南子』の目的と構成——要略篇における道德と人事との葛藤——,日本鍼灸史学会論文集(日本鍼灸史学会),特別講演号 2022(2022年8月発行),43~64 ページ
- 南部英彦,班固における処世と著作,山口大学教育学部研究論叢,71,11~20 ページ
- 金兌垠,中国古代における天の観念と医学思想の形成,医哲学研究,32,3~50 ページ
- 古橋紀宏,漢魏における「帝魁」伝説,香川大学国文研究,47,45~75 ページ
- 工藤卓司,『賈誼新書』譯註稿(五) 過秦下(2),東洋古典學研究,53,109~131 ページ
- 工藤卓司,『賈誼新書』譯註稿(六) 過秦下(3),東洋古典學研究,54,45~59 ページ
- 藤田衛,現行本『太玄経』范望注が許昂本であることの証明,東洋古典學研究,53,19-29 ページ
- 市村俊太郎,『潜夫論』志氏姓篇考,中國哲學,49,23~56 ページ
- 市村俊太郎,王莽「自本」考,名古屋大学東洋史研究報告,46,25~52 ページ

## ■哲学 04.三国(魏・呉・蜀)・晋・南北朝

### 【単行本】

- 李穌書,晋唐道教の展開と三教交渉,汲古書院,546 ページ
- 渡邊義浩,横山光輝で読む三国志,潮出版社,402 ページ
- 渡邊義浩、高橋康浩,全譯三國志 呉書(一),汲古書院,621 ページ

### 【論文】

- 中島隆博,王弼再考——否定神学を超えて,中国文化の統一性と多様性,汲古書院,325~344 ページ
- 渡邊義浩,『三國志』東夷傳の思想構造,纏向学の最前線—桜井市纏向学研究センター設立10周年記念論集,桜井市纏向学センター,641~650 ページ
- 春本秀雄,凶讖と北魏の廢仏について——李弘と劉潔・蓋呉の凶讖禍——,大正大学研究紀要,107,23~43 ページ
- 春本秀雄,凶讖と北魏の廢仏について——李弘と劉潔・蓋呉の凶讖禍——,大正大学研究紀要,107,23~43 ページ
- 渡邊義浩,魏武注『孫子』と曹操の戦法,多元文化,11,1~27 ページ

## ■哲学 05.隋・唐・五代

### 【単行本】

### 【論文】

- 吉岡佑馬,儒家義疏の科段説について—その発生と終焉,東洋古典学研究,53,1~17 ページ
- 渡邊義浩,劉知幾の史学思想,東洋文化研究所紀要,180,133~160 ページ
- 酒井規史,呉越国の道教信仰—投龍簡と聖地のネットワーク—,アジア遊学,274
- 谷口高志,白居易・元稹の祝文とその周辺——唐代の祝文系作品における地方官と神靈・怪異(上)——,九州地区国立大学教育系・文系研究論文集,9(1),1~31 ページ

■哲学 06.宋・金・元

【単行本】

山田俊,金朝道家道教の諸相,汲古書院,750 ページ

野間文史,論語注疏訓讀,明德出版社

【論文】

山田俊,中国近世思想史に於ける司馬光、『法言』、『老子』一性・質・学・諸子を中心に一,熊本県立大学文学部紀要,28,91-114 ページ

山田俊,『老子』注釈史に於ける『文子』-『四子古道集解』補論-,熊本県立大学共通教育センター紀要,1,100-114 ページ

恩田裕正,『朱子語類』卷九「論知行」篇訳注(三) 53条~64条,中国哲学研究,32,72~86 ページ

中嶋諒,陸九齡の思想について—『復齋先生文集』の佚文を手がかりに,明海大学外国語学部論集,34,101~111 ページ

土田健次郎,儒教の思想史研究と思想分析—朱子学を中心に—,日本儒教学会報,6,1~19 ページ

酒井規史,宋代の道観—茅山を中心に—,アジア遊学,277

陳佑真,蘇轍『孟子解』に見るその歴史思想,東洋史研究,81(3),100~133 ページ

伊東貴之,書評:松野敏之著『朱熹『小学』研究』(汲古書院),新しい漢字漢文教育,73,130~131 ページ

恩田裕正、伊東貴之、林文孝、松下道信,『朱子語類』卷四「論人物之性氣質之性」篇訳注(三) 37条~41条,中国哲学研究,32,87~101 ページ

中嶋諒、福谷彬,『陳亮集・増訂本』抄訳(四):「延對」訳注(2),論叢アジアの文化と思想,30,128~159 ページ

伊東貴之、林文孝、恩田裕正、松下道信,『朱子語類』卷四「論人物之性氣質之性」篇訳注(三) 37~41条,中国哲学研究,32,87~101 ページ

■哲学 07.明・清

【単行本】

【論文】

伊東貴之,明清思想與禮教—明清交替與東亞的思想世界,文化詮釋與諸種傳統之交渉,臺灣・國立中央研究院・中國文哲研究所,51~70 ページ

伊東貴之,経世学の展開と考証学の隆盛—明末清初期から清代の学術と思想,アジア人物史・第7巻 近世の帝国の繁栄とヨーロッパ [16~18世紀],集英社,600~669 ページ

早坂俊廣,邵廷采と全祖望(上),信州大学人文科学論集,第9号第2冊,21~41 ページ

早坂俊廣,邵廷采と全祖望(下),信州大学人文科学論集,第10号第1冊,1~27 ページ

永富青地,思想史研究における文献学の有用性について—『朱子晩年定論』を一例として—,東洋の思想と宗教,39,1~18 ページ

永富青地,山梨県立図書館蔵『薛王二先生教言』について,汲古,82,25~30・24 ページ

早坂俊廣,邵廷采と全祖望(上),信州大学人文科学論集,9(2),21~41 ページ

- 早坂俊廣,邵廷采と全祖望(下),信州大学人文科学論集,10(1),1~27 ページ
- 顧嘉晨,王夫之の遺民像について,中国:社会と文化,37,113~130 ページ
- 顧嘉晨,孤臣:もう一つの王夫之像を読み解く,中国哲学研究,32,28~71 ページ
- 永塚憲治,房中術に使われる生薬とその特徴:『素女妙論』の春薬を中心に,東方宗教,139,52~74 ページ
- 白井順,朱吾弼小論—朱熹末裔の出版活動の背景,東洋思想文化,9,1~41 ページ
- 鶴成久章,王畿の「白鹿洞続講」について,陽明学,32,1~28 ページ
- 紺野達也,蔡大鼎『漏刻樓集』序譯注稿,神戸外大論叢,75(2),103~133 ページ
- 夏雨,羅祖の伝説における一考察—「羅祖退番兵」を中心として,日中言語文化,15
- 久米晋平,明儒劉元卿の〈学〉について,陽明学,32,71~95 ページ
- 志村敦弘,聖人の行いは初めより人情に遠からず—王守仁の聖人像,日本儒教学会報,6,51~65 ページ
- 伊東貴之,「言語」の壁/「言語」の夢、孤絶と友愛(書評:阿部亘著『李贄—明末<異端>の言語世界』),  
図書新聞,3549
- 荒木龍太郎,万曆期思潮における羅近溪の「本末格物説」の位置—現成良知の諸相の観点から—,活水論  
文集,65,191~205 ページ
- 吉田勉,『春秋穀梁伝』の「非礼」と「非正」,釧路論集,54,1~9 ページ

## ■哲学 08.近現代

### 【単行本】

- 川尻文彦,清末思想研究—東西文明が交錯する思想空間,汲古書院
- 王凡西著 G・ベントン編 寺本勉・長堀祐造・稲垣豊訳,毛沢東思想論稿,柘植書房新社,521 ページ

### 【論文】

- 陳捷,服部繁子撰『(清国家家庭及学堂用)家政学』における西洋料理とそのエチケットについて,環日本海  
研究年報,27,64~84 ページ
- 吉田薫,梁啓超(飲氷)と荘子が辿った「人間世」素描—变法、新民、開明専制を経て—,日本女子大学文  
学部紀要,71,23~49 ページ
- 陳捷,服部繁子撰『(清国家家庭及学堂用)家政学』における西洋料理とそのエチケットについて,環日本海  
研究年報(新潟大学大学院現代社会文化研究科環日本海研究室),第27号,64~84 ページ
- 伊東貴之,書評:楊儒賓『1949 禮讚』(台北・聯經出版),日本研究,64,260~264 ページ
- 伊東貴之,人文精神の世界からも、巨匠が退場!—習近平政権・異例の三期目、一強体制と海峡兩岸の  
行方【2022年中国文学・文化年末回顧】,図書新聞,3572
- 川尻文彦,日本留学時期の李大釗—年譜的考察,愛知県立大学大学院国際文化研究科論集,23,1~20 ペ  
ージ
- 川尻文彦(共著),梁啓超「東学」的重探—是福澤諭吉?還是德富蘇峰?,東亜思想交流史中的脈絡性転  
換,国立台湾大学人文社会高等研究院,257~284 ページ
- 川尻文彦(共著),近代中国の知識人たちは「文明」をどのように捉えたのか,文明と覇権から見る中国,

ウェッジ,3~32 ページ

川尻文彦(共著),正則英語学校と清末の中国人留学生—上海での教科書裁判も紹介する,明治から昭和の中国人留学生の諸相,東方書店,91~115 ページ

川尻文彦(共著),第5講 万国公法,思想史講義【明治篇 I】,筑摩書房,93~108 ページ

陳捷、吳孟晋,森琴石ゆかりの中国書画および書簡資料について—来舶清人との交流を中心に—,学叢,44,79~109 ページ

## ■哲学 09.仏教・道教・民間信仰

### 【単行本】

小川隆,禅僧たちの生涯—唐代の禅,春秋社,304 ページ

### 【論文】

山田明広、三尾裕子、藤野陽平、原英子、林美容、劉智豪、山田明広、陳梅卿、遠藤協、五十嵐真子,廟神の出自により儀礼に差異は見られるか —台湾の日本神を祀る廟と中華神を祀る廟における儀礼・祭祀の比較,台湾で日本人を祀る 鬼(クイ)から神(シン)への現代人類学,慶應義塾大学出版会,171~212 ページ

小川隆、張超、ディディエ・ダヴァン,『大慧普覚禅師宗門武庫』訳注稿(2),駒澤大学禅研究所年報,34,320(1)~281(40) ページ

石田秀実著、金兌垠訳,中国古代における天の観念と医学思想の形成 —天の多義性と天人の関係に関する本末の治法—,医哲学研究,32,3~50 ページ

## ■哲学 10.琉球・朝鮮

### 【単行本】

### 【論文】

金兌垠,『東医宝鑑』の医学思想と宗教的倫理性 —中韓医学の人体原理と宗教的理想との関係について—,2019年度~2021年度 科学研究費補助金 基盤研究(A) 研究成果報告書,なし,153~187 ページ  
紺野達也,蔡大鼎『漏刻樓集』序譯注稿,神戸外大論叢,75(2),103~133 ページ

## ■哲学 11.日本

### 【単行本】

吾妻重二監修、横山俊一郎著,泊園書院の人びと—その七百二人,清文堂出版

高田宗平編著,日本漢籍受容史—日本文化の基層—,八木書店出版部,698+口絵 16 ページ

### 【論文】

中島隆博,近代日本哲学の光と影,私たちは世界の「悪」にどう立ち向かうか,トランスビュー,111~133 ページ

陳捷,江戸中後期好古家による古典籍装訂・装具研究について,日本漢籍受容史—日本文化の基層—,八木書店出版部,415~445 ページ

- 中島隆博, 桑木巖翼と中国哲学, 東アジアにおける哲学の生成と発展——間文化の視点から, 法政大学出版局, 632~651 ページ
- 吾妻重二, 林氏墓地と林述齋・佐藤一斎の墓制, 関西大学文学論集, 第 72 巻第 1・2 合併号
- 永富青地, 語られざる陽明学者—安岡正篤について—, 環日本海研究年報, 27, 1~7 ページ
- 水口拓寿, 金精は華の如く、銀精は龍の如く：山相秘録の探鉱法に見る望気術と風水術の影響, 中国哲学研究, 32
- 永塚憲治, 艶本『艶顔色鉢の木』に引用される『醫心方』房内について, 『医譚』, 113, 10337~10344 ページ
- 高田宗平, 漢籍受容の形態としての「取意略抄」—国立歴史民俗博物館所蔵反町茂雄旧蔵典籍古文書『貞観政要一節』をめぐって—, 紀要（哲学）（中央大学文学部）, 287(63), 23~40 ページ
- 廖嘉祈, 「除奸」と「殉難」の間—水戸学者・豊田天功と吉田松陰における楊繼盛受容—, 日本思想史学, 54
- 藤居岳人, 書評 清水光明著『近世日本の政治改革と知識人—中井竹山と「草茅危言」』, 懐徳, 90, 34~43 ページ
- 青木洋司, 中村惕齋『筆記書集傳』管見, 國學院中國學會報, 68, 85~104 ページ
- 土田健次郎, 日本の朱子学と古学—弘前藩の学術を展望して—, 東奥義塾高等学校所蔵旧弘前藩古典籍調査集録, 8, 1~11 ページ
- 土田健次郎, 伊藤東涯の『論語古義』講義—古義学の基本的性格—, 新しい漢字漢文教育, 73, 17~31 ページ
- 松崎哲之, 会沢正志齋の經学思想における術数学について, 中国文化——研究と教育——, 80
- 松野敏之, 新井白石の礼楽構想, 国文学論輯, 43, 13~39 ページ
- 松川雅信, 昭和戦前期の山崎闇齋研究と植民地朝鮮—阿部吉雄をめぐって—, 日本儒教学会報, 6, 83~98 ページ
- 松川雅信, 平泉澄の山崎闇齋研究と「日本精神」—昭和戦前期にとっての近世思想史, 新しい歴史学のために—, 301, 72~89 ページ
- 伊東貴之, 「禮教」の滲透・汎化とその展開——中國を中心とする近世東アジアの事例から——, 中国思想史研究, 43, 103~145 ページ
- 伊東貴之, Yuxin Lü, Polity, Civilization and Nationalism: Political Thoughts in Tokugawa Japan (Hong Kong : Hong Kong Chinese University Press), The Chinese Historical Review, 29(2), 142~146 ページ
- 有馬卓也, 岡本韋庵の女子教育論, 東洋古典学研究, 53, 79~94 ページ
- 有馬卓也, 岡本韋庵関連資料（六）, 東洋古典学研究, 53, 151~162 ページ
- 有馬卓也, 岡本韋庵関連資料（七）, 東洋古典学研究, 54, 123~132 ページ
- 小島毅, 儒家传统文化对近代日本“自由”概念的影响——以中江兆民与江原素六的阐述为例, 日语学习与研究, 220, 1~11 ページ
- 野間文史, 『春秋稽古』讀書札記Ⅳ 句讀・「愁」・「乘馬」, 東洋古典學研究, 53
- 野間文史, 『春秋稽古』讀書札記Ⅴ 三恪・命・得死乃非我・執訊・鵲巢, 東洋古典學研究, 54
- 武石智典, The Reception of Wen Tianxiang 's Song of the Righteousness Spirit by Yoshida Shōin and

Tsukigata Senzō, 哲学・思想論叢, 40, 60～70 ページ

武石智典, 広瀬淡窓の身分認識—士分についての考察, 咸宜園教育研究センター研究紀要, 11, 26～33 ページ

長尾直茂、浅山佳郎、比留間健一、瀧康秀、永由徳夫、羅山随筆抄訓積稿, 上智大学国文学科紀要, 39, 75～143 ページ

## ■哲学 12.書誌学

### 【単行本】

### 【論文】

佐々木聡, 『礼緯含文嘉』の諸伝本と近世における天文五行占書の流布, 呪術と學術の東アジア: 陰陽道研究の継承と展望, 勉誠出版, 234～247 ページ

陳捷, 江戸中後期好古家による古典籍装訂・装具研究について, 高田宗平編 『日本漢籍受容史—日本文化の基層—』 論文集, 八木書店出版部, 415～445 ページ

高田宗平, 作為日本古代漢籍接受形態的“取意略抄”—日本國立歷史民俗博物館所藏反町茂雄舊藏典籍古文書《貞觀政要一節》簡介, 國際漢學研究通訊, 23・24, 50～59 ページ

高田宗平, 楊守敬觀海堂舊藏《論語義疏》鈔本略述, 域外漢籍研究集刊 (隨唐中國與域外文獻專號), 23, 125～148 ページ

## ■哲学 13.その他

### 【単行本】

井ノ口哲也, 道德教育と中国思想, 勁草書房, 280 ページ

黄俊傑著、吉田絵里・工藤卓司訳、工藤卓司監訳, 東アジア儒家仁学史論, 集広舎, 511 ページ

### 【論文】

鶴成久章, 『論語』の教材研究のために—「仁」の朱子学的解釈について—, 福岡教育大学国語科研究論集, 63, 29～42 ページ

## ■文学 01.総記

### 【単行本】

竹村則行, 楊貴妃文学史研究【電子書籍版】, 22世紀アート, 634 ページ

河内利治、成田健太郎、河野道房, 書画 美への招待 書画論, 京都芸術大学、藝術学舎, 1-51 ページ

### 【論文】

河内利治, 書法藝術性相關術語和現代學者解釋之比較研究, 横山書法藝術館國際論壇文專刊, 台灣桃園市立美術館, 50～91 ページ

大平桂一, 書評『劍橋中國文學史』(ケンブリッジ中国文学史) 上下二卷, 人文学論集, 40, 105～131 ページ

張宏生、卓清芬, 士大夫如何書寫家中女性: 試從性別觀點研究中國古典文學, 空間與視野: 明清文學與性別



■文学 02.先秦

【単行本】

【論文】

川口喜治,危機下の言説—序論、『詩経』,山口県立大学国際文化学部紀要,28,91~130 ページ

石本道明,『詩経』「木瓜」義解管見:「喩」の機能について,國學院雑誌,123(7),1~21 ページ

■文学 03.漢魏晋南北朝

【単行本】

【論文】

柳川順子,曹植における「惟漢行」制作の動機,県立広島大学地域創生学部紀要,1,145~157 ページ

柳川順子,曹植文学の画期性—阮籍「詠懐詩」への継承に着目して—,中国文化,80,3~16 ページ

宋晗,張華「輕薄篇」試論,フェリス女学院大学文学部紀要,57,121~142 ページ

狩野雄,香る荀令君—詩文のなかの荀彧像,三国志研究,17,19~36 ページ

矢田博士,書評・狩野雄著『香りの詩学—三国西晋詩の芳香表現』,集刊東洋学,127,81~95 ページ

福井佳夫,梁簡文帝評伝,中京大学文学部紀要,568(2),1~153 ページ

福井佳夫,息づく叙景—蕭綱文学の美質—,中京大学文学会論叢,8,83~99 ページ

福井佳夫,江淹評伝,中京大学文学部紀要,(57)1,1~173 ページ

村田みお,『歴代名畫記』卷六王微「敘畫」譯注,Journal of International Studies,7,165~189 ページ

大平幸代,逃げる武人と闇夜の光—晋末から劉宋前期の北伐と観世音応驗譚—,叙説,49,48~73 ページ

仙石知子,劉向『列女伝』と趙飛燕姉妹批判,日本儒教学会報,6,21~33 ページ

土屋聡,陶淵明田園詩の構造—その幸福の深層にあるもの—,中国文史論叢,18,1~22 ページ

土屋聡,陶淵明「帰園田居」五首における住居について—「方宅十余畝、草屋六七間」句を中心に—,中国文学論集,51,40~58 ページ

藤田衛,兼意の一連の抄に見えたる『修文殿御覧』引用の痕跡,東洋古典學研究,54,17~30 ページ

河内利治,比況にみる草書の美意識,人文科学,27,130(1)~101(30)ページ

稀代麻也子,曹丕の「燕歌行」(別日)について (三国志学会『三国志研究』第17号) 6  
3~70頁、2022年9月、単著,三国志研究,17,63~70 ページ

稀代麻也子,沈約『宋書』の何承天,WASEDA RILAS JOURNAL,10,517~524 ページ

大野圭介,王逸『楚辞章句』における引詩について,富山大学人文科学研究,77,273~288 ページ

何遜著・小川恒男訳,六朝楽府訳注(二十七)—「長安道」十二首—,中国中世文学研究,75,32~73 ページ

何遜著・小川恒男訳,何遜詩訳注(七),中国学研究論集,40,32~71 ページ

李澤厚・劉綱紀著・河内利治監訳,漢代書論における美学思想 第一節・第二節訳注,書道学論集,19,13~18 ページ

## ■文学 04.隋・唐・五代

### 【単行本】

小塚由博、芦川敏彦、蔵中しのぶ、小林敏男、高橋睦美、田中良明、中林史朗、成田守、浜口俊裕、宮瀧交二、藝文類聚（巻五十）訓讀附索引、大東文化大学東洋研究所、99 ページ

詹滿江、佐藤保、横田むつみ、植松宏之、董子華、姚星煜、趙美子、浣花溪の女校書 薛濤の詩を読む、汲古書院、456 ページ

### 【論文】

後藤秋正、「帯」の用法から見た杜甫の詩、杜甫研究年報、5、1～21 ページ

後藤秋正、杜甫詩の真偽－「虢国夫人」札記－、中国文化、80、17～29 ページ

谷口高志、白居易・元稹の祝文とその周辺——唐代の祝文系作品における地方官と神霊・怪異（上）——、九州地区国立大学教育系・文系研究論文集、9(1)、1～31 ページ

荒川悠、詩豪と微婉－白居易の劉禹錫評価について、中唐文学会報、29、1～21 ページ

佐野誠子、『法苑珠林』感応縁所引僧伝考：《新梁高僧伝》構想の可能性、集刊 東洋学、126、23～42 ページ

佐野誠子、『廣古今五行記』中所見の五行災異徴應和佛教因果報應之關係、名古屋大学人文学論集、5、91～106 ページ

小塚由博、山口敦史、今井秀和、迫田（呉）幸栄、鈴木道代、堀井瑞生、金剛般若經集驗記注釈（四）、蓮華寺佛教研究所紀要、15、294～326 ページ

加藤聰、齋藤茂、愛甲弘志、中木愛、上原尉暢、賈島詩譯註（9）、中唐文学会報、29、87～110 ページ

小松謙・井口千雪・大賀晶子・川上萌実・孫琳浄・田村彩子・永井もゆ・藤田優子・宮本陽佳、「漢將王陵變」訳注（一）、京都府立大学学術報告 人文、74、1～55 ページ

小松謙・井口千雪・大賀晶子・川上萌実・孫琳浄・田村彩子・永井もゆ・藤田優子・宮本陽佳、「漢將王陵變」訳注（二）、和漢語文研究、20、164～188 ページ

陳柱著・谷口匡訳、韓門難易兩派の散文（上）－訳注・陳柱『中国散文史』－、京都教育大学国文学会誌、50、57～70 ページ

## ■文学 05.宋

### 【単行本】

加納留美子、蘇軾詩論 反復される経験と詩語、研文出版、340 ページ

東英寿、浅見洋二、副島一郎、内山精也、合山林太郎、山本嘉孝、宮原哲浩、唐宋八大家研究、中国書店、315 ページ

安田真穂、齋藤茂、田淵欣也、福田知可志、山口博子、『夷堅志』訳注 丙志下、汲古書院、320 ページ

安田真穂、齋藤茂、田淵欣也、福田知可志、山口博子、『夷堅志』甲志上（再版）、汲古書院、336 ページ

洪邁著・齋藤茂、田淵欣也、福田知可志、安田真穂、山口博子共訳、夷堅志訳注丙志下、汲古書院、309 ページ

### 【論文】

- 須山哲治,『滄浪詩話』詩弁における「別材」範疇と「書」について,藝文研究,123-2,199-238 ページ  
萩原正樹,和刻本《事林廣記》中所見宋詞—《全宋詞》未收《迎仙客》詞六首,詞學,47,281~318 ページ  
萩原正樹,「集曲名詞」考,風絮,19,91~115 ページ  
湯浅陽子,「身世」と「掩關」—秦觀の閑居をめぐる—,三重大学人文学部文化学科『人文論叢』,39,1~15 ページ  
松尾肇子,李清照と趙家の姉妹,風絮,19

西尾和子,日本における『太平廣記』受容の展開:『太平廣記』の日本傳來時期を中心として,東方學,143,26~43 ページ

藤原祐子,『楽府雅詞』初探,中国文史論叢,18,23~46 ページ

東英寿、平田茂樹、山口智哉、小林隆道、梅村尚樹他,歐陽脩書簡九十六篇の発見—新資料発見の経緯と九十六篇の特色,宋代とは何か,勉誠出版,141~153 ページ

西岡淳、山本和義、蔡毅、中裕史、中純子、原田直枝,蘇軾詩注解(三十),アカデミア文学・語学編,111,1~28 ページ

西岡淳、山本和義、南山読蘇会,蘇軾詩注解補(四),南山大学日本文化学科論集,22,23~41 ページ

西岡淳、山本和義、蔡毅、中裕史、中純子、原田直枝,蘇軾詩注解(三十一),アカデミア文学・語学編,112,1~33 ページ

## ■文学 06.金・元・明

### 【単行本】

小松謙,詳注全訳水滸傳第二卷,汲古書院,320 ページ

小松謙,詳注全訳水滸傳第三卷,汲古書院,288 ページ

大木康,晚明風雅,香港城市大学出版社,215 ページ

林雅清、後藤裕也、田村彩子、陳駿千、西川芳樹,中国古典名劇選III,東方書店,428 ページ

### 【論文】

大木康,明代中国における文化の大衆化,岩波講座 世界歴史 12,岩波書店,163~179 ページ

山下一夫,明清时期三清形象的转变与发展——以《西游记》等小说之插图为例,《西游记》新论集,广西师范大学出版社,271~308 ページ

伊藤晋太郎,『三国志演義』を研究する,入門 中国学の方法,勉誠出版,99~112 ページ

廣瀬玲子,龍女の変容——「柳毅伝」から元雜劇「柳毅伝書」へ,東洋文化研究所紀要,181,63~88 ページ

小塚由博,明代の金剛經靈驗説話の変遷に関する一考察—『皇明金剛新異録』と『歴朝金剛經持驗紀』の比較を通じて—,蓮華寺佛教研究所紀要,15,33~85 ページ

中塚亮,台湾人作家としての安能務と,その編訳『封神演義』の特徴について,金城学院大学論集. 人文科学編,19(1),183~194 ページ

李家橋,『録鬼簿』における散曲・雜劇作家著録考—戯曲史的位置づけからの再検討—,早稲田大学大学院

文学研究科紀要,67,837~848 ページ

李家橋,『王国維书信日記』所収戏曲相关信札五則的日期考訂,中華戲曲,64

李家橋,『太和正音譜』所収の元雜劇テキストについての考察,日本中国学会報,74,77~91 ページ

野村鮎子,明清における妾婢をめぐる士大夫の心性—亡妾哀悼文を中心に—,歴史学研究,1017,1-13 ページ

野村鮎子,前近代中国における女性同性愛/女性情誼のエクリチュール,奈良女子大学文学部研究教育年報,19,1~15 ページ

有澤晶子,屠隆『曇花記』の表現と三教意識,文学論藻,96,1~28 ページ

川島優子,明代文選関連書籍考,中国学研究論集,40,14~31 ページ

堀誠,『平妖伝』四十回本における妖狐の形象—「妖術」と聞香教—,学術研究(人文科学・社会科学編),70,21~32 ページ

石川就彦,『水滸伝』の描く「笑い」,慶應義塾中国文学会報,6,47~69 ページ

石川就彦,金聖嘆本『水滸伝』の評語に関する考察—「註」及び「補」について—,藝文研究,123-2,148~167 ページ

## ■文学 07.清

### 【単行本】

小塚由博、小川陽一、荒井礼、今井秀和、田中良明,『虞初新志』訳注 卷一~卷三,大東文化大学東洋研究所,314 ページ

### 【論文】

大木康,清初文人姜実節の生涯とその文学藝術,東洋文化研究所紀要,180,1~63 ページ

大木康,姜垞の顕彰活動 『姜貞毅先生輓章』をめぐる,斯文,137,37~51 ページ

船越達志,『紅樓夢』後四十回における「黛玉勸学」考,名古屋外国語大学論集,10,321~344 ページ

金博男,秒針如何转动——从晚清科学小说看中国人对时间的全新认知,長江学術,73,37~49 ページ

小塚由博,錢肅潤編『文瀾』について,大東文化大學『漢學會誌』,61,1~35 ページ

野村鮎子,明清における妾婢をめぐる士大夫の心性—亡妾哀悼文を中心に—,歴史学研究,1017,1~13 ページ

野村鮎子,前近代中国における女性同性愛/女性情誼のエクリチュール,奈良女子大学文学部研究教育年報,19,1~15 ページ

山下一夫,台湾皮影戲『高良徳』考,藝文研究,123,59~78 ページ

陳捷、吳孟晋,森琴石ゆかりの中国書画および書簡資料について—来船清人との交流を中心に—,学叢(京都国立博物館),44,79-109 ページ

戴名世著・大平桂一訳,憂庵集(第九段~第三十段),言語と文化,21,49~72 ページ

## ■文学 08.近現代

### 【単行本】

松村茂樹,現代中国語圏映画研究—第五世代と第六世代,「Otsuma eBook」大妻女子大学人間生活文化研究所,80 ページ

星野幸代,翼賛体制下のモダンダンス 厚生舞踊と「皇軍」慰問,汲古書院,286 ページ

張文菁,通俗小説からみる文学史—1950年代台湾の反共と恋愛,法政大学出版局,279 ページ

秋吉 收、郜 元宝編,本味何由知—《野草》研索新集,復旦大学出版社,620 ページ

武田雅哉、加部勇一郎、田村容子,中国文学をつまみ食い—『詩経』から『三体』まで—,ミネルヴァ書房,266 ページ

#### 【論文】

鈴木将久,革命文学論争における彭康,東アジアにおける哲学の生成と発展: 間文化の視点から,法政大学出版局,344~361 ページ

鈴木将久,瞿秋白接受马克思主义信仰的思想脉络--从《饿乡纪程》到《赤都心史》,长江学术,Mar-22

HOSHINO Yukiyo,Dancers in the Japanese 'Imon-dan (visiting troupe to comfort)' traveling to the front line between Burma and China,Inter-Asia Cultural Studies, 23 (4), 599~610 ページ

星野幸代,石井漠舞團在「滿洲」的巡迴演出,台日法政研究,7,1~26 ページ

吉田薫,梁啓超(飲氷)と莊子が辿った「人間世」素描—変法、新民、開明専制を経て—,日本女子大学文学部紀要,71,23~49 ページ

菅野智明,沈子善と中国書学研究会—書の学会を生み出すもの—,書学書道史研究,32,85~98 ページ

中里見敬,《春水》校勘記: 手稿与主要版本之异同(上),言語文化論究,48,160~141(1~20)ページ

中里見敬,《春水》校勘記: 手稿与主要版本之异同(下),九州大学附属図書館研究開発室年報,2021/2022,88~52(1~37)ページ

龔月婷,母と娘の葛藤—蘇雪林『棘心』を中心に—,名古屋大学人文学フォーラム,5,1~17 ページ

中井政喜,後期における魯迅の民衆像に関するノート(中),名古屋外国語大学論集,10,249~261 ページ

中井政喜,後期における魯迅の民衆像に関するノート(下),名古屋外国語大学論集,11,127~152 ページ

松村茂樹,六三園での長尾雨山帰国送別会招待者名簿について,大妻女子大学紀要-文系-,54

松村茂樹,長尾雨山が上海で開催した「古書画展覽雅集」について,人間生活文化研究,32

松村茂樹,研究ノート: ポストン美術館蔵吳昌碩「与古為徒」扁額真跡の出現をめぐって,中国文化,80,14~24 ページ

杉村安幾子,徐訐「幻覚」試論—無名氏作品との関わりで見える感傷に浸る男たち・葬り去られる女たち—,日本女子大学文学部紀要,71,95~106 ページ

稲森雅子,1930年前後の日中学術交流: 民国北京の大学人と日本人留学生,學術の動向,27(8),15~18 ページ

稲森雅子,単士釐一家と下田歌子との交流,中国文学論集,51,95~112 ページ

秋吉 收,「散文詩人・徐玉諾と魯迅『野草』」再論—文学上の交流、エロシエンコそしてカール・ヨネダ(米田剛三),言語科学(九州大学言語文化研究院),57,35~54 ページ

秋吉 收,魯迅与日本大正文壇—以佐藤春夫為線索,紹興文理学院学報,42(11),1~10 ページ

瀬戸宏,曹禺『雷雨』魯大海の形象について,東方学,143,44~60 ページ

- 瀬戸宏,曹禺『雷雨』の恋愛観,中国研究月報,897,18~29 ページ
- 瀬戸宏,曹禺『雷雨』四鳳の乳房描写について,中国文芸研究会会報,484・485 合併号,1~3 ページ
- 瀬戸宏,セクシーと上昇志向——四鳳人物メモ(二),中国文芸研究会会報,486,1~3 ページ
- 瀬戸宏,四鳳とレギーネー四鳳人物メモ(三),中国文芸研究会会報,488,4~5 ページ
- 瀬戸宏,曹禺の老舍論,老舍研究会会報,35,10~12 ページ
- 河本美紀,張愛玲による映畫脚本「香閨争覇戦」の発見,日本中國學會報,74
- 鈴木将久,瞿秋白接受马克思主义信仰的思想脉络--从《饿乡纪程》到《赤都心史》,长江学术,2022(3),68~78 ページ
- 瀧本弘之 戦暁梅 編,長尾雨山の近代日中美術交流における貢献,アジア遊学 269 近代中国美術の境界,勉誠出版,61~71 ページ
- 稲森雅子、静永健,目加田誠『北京旅行日記(一九三六年)』翻刻注(二):十一月二~二十日,文學研究,119,1~43 ページ
- 楊絳著・櫻庭ゆみ子訳,楊絳の散文四篇,慶応義塾大学日吉紀要 中国研究,15,49-71 ページ
- 葉朗著・河内利治監訳,『中国美学史大綱』第二十四章 王国維の美学 第五・六・七・八節訳注,書道学論集,19,(1)-(12)ページ

## ■文学 09.民間文学・習俗

### 【単行本】

### 【論文】

- 山下一夫,台湾皮影戲における潮州語,中国都市芸能研究,20,5~27 ページ
- 貝塚典子,呪具としての箒に関する一考察,中国詩文論叢,40,139~163 ページ

## ■文学 10.日本漢文学

### 【単行本】

- 蔡毅,清代における日本漢文学の受容,汲古書院,398 ページ
- 高田宗平編著,日本漢籍受容史—日本文化の基層一,八木書店出版部,698+口絵 16 ページ

### 【論文】

- 河野貴美子,平安漢文学からみた唐物——文具を中心として,河添房江・皆川雅樹編【アジア遊学 275】「唐物」とは何か 舶載品をめぐる文化形成と交流,勉誠社,183~195 ページ
- 仙石知子,日本における劉向『列女傳』の受容—松本萬年『標註劉向列女傳』を中心に,中国文化の統一性と多様性,汲古書院,229~246 ページ
- 河野貴美子,『日本靈異記』の表現と内部連関からみるその主張,萬葉集研究 41,塙書房,239~285 ページ
- 河野貴美子,『日本靈異記』の表現と内部連関からみるその主張,鉄野昌弘・奥村和美編 萬葉集研究,塙書房,239~285 ページ
- 堀川貴司,唐物としての書と書物—無学祖元を例に,「唐物」とは何か 舶載品をめぐる文化形成と交流,

勉誠出版,245～255 ページ

河野貴美子,日本伝存資料を通してみる唐代典籍文化の統一性と多様性,渡邊義浩編 中国文化の統一性と多様性,汲古書院,387～417 ページ

陳竺慧,畫家與儒者:淺析題畫詞在江戶時代的出現與發展,五聲十色:文圖學視聽進行式,新加坡:文圖學會,41～52 ページ

大村和人,森春濤の「阿波風土詩」をめぐって,言語文化研究,30,1～55 ページ

船阪富美子,湯川玄洋の七石亭煎茶会—井上正三筆『柳湖堂煎茶会記』より—,茶の湯文化学,35,21～44 ページ

任萌萌,頼三樹三郎漢詩訳註(1),比較日本文化学研究,15,65～89 ページ

堀川貴司,紅葉山文庫旧蔵『續新編分類諸家詩集』について—『新選集』『新編集』研究その七一,斯道文庫論集,56,35～53 ページ

堀川貴司,斯道文庫所在林羅山自筆書簡筆跡類について,藝文研究,123(2),1～17 ページ

増子和男,『松月亭寄題詩』と『松月亭寄題詩文』について,中国詩文論叢,40,189～194 ページ

堀川貴司,足利学校と五山,史跡足利学校研究紀要 学校,20,19～39 ページ

萩原正樹,森槐南の詞學—『作詩法講話』に見える詞の起源説,立命館白川静記念東洋文字文化研究所紀要,15,51～63 ページ

竹村則行,『翰苑』及び『遊仙窟』の中国散佚と日本伝存の背景,中国文学論集,51,76～94 ページ

紺野達也,蔡大鼎『漏刻樓集』序譯注稿,神戸外大論叢,75(2),103～133 ページ

池田昌広,袖中抄と大観本草,和漢比較文学,68,58～72 ページ

池田昌広,『袖中抄』と類書,京都産業大学日本文化研究所紀要,27,1～19 ページ

池田昌広,『往生要集外典抄』出典考—『文選』の利用を中心に,京都産業大学論集 人文科学系列,55,288～276 ページ

高山大毅,「石鏡」=鏡山詠の展開:徂徠学派の定型表現,雅俗,21,83～97 ページ

土屋聡,熊阪台州の文章論から見た『含錫紀事』について,岡山大学国語研究,36,1～14 ページ

末木 恭彦,山崎闇齋「仲秋主静齋即興」詩に就いて—揖斐高『江戸漢詩選』割記—,文化,40,1～13 ページ

木村淳,『和漢文類』の漢詩教材,中国文化,80,94～103 ページ

布村浩一,「管仲随馬」の享受史—「成長」する故事,東洋研究,225,1～26 ページ

堀誠,中野逍遥詩篇考—「病」「渴」「癡」の心象—,早稲田大学大学院教育学研究科紀要,32,1～15 ページ

河野貴美子,中國古代典籍的流傳・重組・變異—以空海《秘密漫茶羅教付法傳》爲中心,國際漢學研究通訊,23・24,31～49 ページ

堀川貴司,山田尚子,古今和歌序 影印と翻刻,斯道文庫論集,56,55～131 ページ

飯塚大展,佐藤俊晃,比留間健一,『江湖風月集略註』研究(一五),駒澤大学禅研究所年報,33,1～55 ページ

## ■文学 11.比較文学

【単行本】

蕭涵珍,異域之華——〈牡丹燈記〉與江戸文藝,台北:學生書局,202 ページ

【論文】

永田知之,詩歌に伴う書簡—『万葉集』と唐代前期までの詩の贈答を通して—,萬葉集研究 第四十一集,塙書房,197~237 ページ

宇野瑞木,『嶺南摭怪』にみる北ベトナム山岳信仰と中華世界——「傘円山伝」の語りを中心に,説話文学研究,57,38~44 ページ

宇野瑞木,「二十四孝図——元覚図の「棄老」と「諫め」をめぐって,アジア遊学 儒教思想と絵画——東アジアの勸戒画,271

宇野瑞木,孝の説話表象の伝播とその展開——前近代の東アジアの視座から,日本文学文化,21,1~14 ページ

井上浩一,中島孤島訳『(新譯)西遊記』初探,中國學研究論集,40,128~113 ページ

蕭涵珍,笠亭仙果《柳風花白波》論析:兼及與明清文藝的關連,清華中文學報,28,289~323 ページ

瀬戸宏,柳敏榮『韓国演劇運動史』を読む-中国演劇研究の立場から-,撰大人文学,29,1~12 ページ

詹滿江,卯色とは何色か?——漢詩に見る色彩表現,ことばと文字,15,180~191 ページ

堀誠,中島敦「悟浄出世」札記,中国詩文論叢,40,241~255 ページ

堀誠,夜半亭隨記,アジア・文化・歴史,13,1~13 ページ

吉永壮介,現代日本の「三国志」受容における「合理性」とキャラクターの再構築について—吉川英治・柴田錬三郎・陳舜臣・三好徹・北方謙三・宮城谷昌光の描く陳宮像—,藝文研究,123(2),79~97 ページ

■文学 12.書誌

【単行本】

【論文】

陳捷,江戸中後期好古家による古典籍装訂・装具研究について,日本漢籍受容史—日本文化の基層—,八木書店出版部,415~445 ページ

池田昌広,卷子から冊子へ——馮道の九經刊行の意義,汲古,81,20~25 ページ

河野貴美子,早稲田大学図書館所蔵 富岡鉄斎旧蔵明刊『釈氏源流』について,早稲田大学図書館紀要,69,1~31 ページ

■文学 13.その他

【単行本】

明木茂夫,オタク的翻訳論 日本漫画の中国語訳に見る翻訳の面白さ 卷十九(兄の嫁と暮らしていません),自費出版,32 ページ

明木茂夫,遠藤徹,山田淳平,中川豊,豊田中央図書館の江戸期学芸書 —雅楽資料『山鳥秘要抄』とその周辺—,汲古書院,346 ページ

松村茂樹,岡崎真紀子,土方洋一,前田雅之,古典探究〔文部科学省検定済教科書高等学校国語科用〕,文



英堂,463 ページ

【論文】

陳捷,ベトナム使節阮輝瑩の漢詩『餞日本使回程』の釈読について,東洋文化研究所紀要,181(2021-2),188(179)~161(206) ページ

萩原正樹,浦川源吾編『支那歴代純文學選』について—唐宋詞収録の講讀用教科書と立命館大學—,學林,75,510~541 ページ

明木茂夫,呂律早操旋宮図 —明治期の声明の調子早見表について—,中京大学図書館学紀要,42,56~66 ページ

赤松美和子,台湾 LGBTQ 映画における子どもをめぐるポリティクス,日本台湾学会報,24,34~55 ページ

土屋聡,空想する「桃花源記—「桃花源詩」とともに読むことの意義—,岡山大学大学院教育学研究科研究集録,179,67~74 ページ

土屋聡,日中古典教育における関連教材の比較,新しい漢字漢文教育,73,86~97 ページ

河内利治,跂跂翩翩,大東書道研究,29,16~19 ページ

上田望,金沢大学におけるアジア研究の組織と現状,東方學會報,122,27~29 ページ

河野貴美子,北京人文科學研究所における藏書形成と中國古典學,日本中國學會報,74,205~220 ページ

■語学 01.総記

【単行本】

【論文】

木津祐子,「官話」再読,中国語学,269,14~34 ページ

■語学 02.音韻

【単行本】

【論文】

竹越孝,《兼滿漢語滿洲套話清文啓蒙》の滿漢對音——兼論清代滿漢對音の幾個側面,“譯音對勘”の材料與方法,黄山書社,332~342 ページ

■語学 03.文字

【単行本】

【論文】

■語学 04.訓詁・訓点・漢学

【単行本】

【論文】

■語学 05.文法・語彙（古代）

【単行本】

【論文】

■語学 06.文法・語彙（近世）

【単行本】

竹越孝,五卷本『庸言知旨』校注（神戸市外国語大学研究叢書 65）,神戸市外国語大学,446 ページ

【論文】

岩本真理,語彙研究の方向性,中国言語文化学研究,11,21～34 ページ

竹越孝,語彙交替と文法形式—飲食動詞の変遷を例として—,岩田礼教授栄休記念論文集（地理言語学研究モノグラフシリーズ 2）,日本地理言語学会,上 342～359 ページ

木津祐子,「把」字句から見る長崎唐通事資料,《岩田礼教授栄休記念論文集》上册,日本地理言語学会,196～207 ページ

■語学 07.文法・語彙（現代）

【単行本】

【論文】

佐々木勲人,東南方言における事象叙述と主題化—“把”構文と主題文をめぐる—,現代中国語研究,24,30～39 ページ

佐々木勲人,非情の受身と間接受身,汉日语言对比研究论丛,12,3～15 ページ

内藤正子,Stream of Consciousness in Chinese Linguistics,早稲田大学大学院文学研究科紀要,67

町田茂,現代汉语“曾[经]+动+了 1”“曾[经]+动+过 2”の语法语用差异,山梨大学教育学部紀要,32,63～74 ページ

田中祐輔,どうぞよろしく。 ,一語から始める小さな日本語学,ひつじ書房

■語学 08.方言

【単行本】

【論文】

秋谷裕幸,闽北区方言的筭义词,中国语文,2022(1),89～95 ページ

秋谷裕幸,広東中山市隆都方言的歴史音韻特点及其帰属,声韻論叢,28,1～28 ページ

秋谷裕幸,原始閩語中的舌叶塞音声母及其相関問題,語言学論叢,2022(1),58～86 ページ

秋谷裕幸,也談閩北区方言中文讀音的来源,中国方言学報,9,36～47 ページ

秋谷裕幸,原始閩東区方言的\*yai 韻及其相関問題,中国語学,269,76～92 ページ

秋谷裕幸,閩東区方言的 {男陰} 義詞及其相関的詞語,方言比較与吳語史研究——石汝傑教授栄休記念論文集,中西書局,294～313 ページ

木津祐子,「把」字句から見る長崎唐通事資料,岩田礼教授荣休纪念论文集,日本言語地理学会,196~207 ページ

陳澤平,《戚林八音》“遮同奇”初探,方言,2022(2),137~142 ページ

秋谷裕幸、野原将揮,閩語中来自\*m.r-和\*ng.r-的来母字,辞書研究,2022(2),1~23 ページ

#### ■ 語学 09.言語接触・翻訳など

【単行本】

【論文】

陳捷,ベトナム使節阮輝儻の漢詩『餞日本使回程』の釈読について,東洋文化研究所紀要,第181冊(2021年度第2期),188(179)~161(206) ページ

竹越孝,従“満漢兼”子弟書看清代初期的語言接触,方言比較与吳語史研究:石汝傑教授荣休紀念論文集,中西書局,31~45 ページ

#### ■ 語学 10.語彙・辞書

【単行本】

【論文】

#### ■ 語学 11.教育

【単行本】

山下一夫、境一三、吉川龍生、縣由衣子,外国語教育を変えるために,三修社,186 ページ

田中祐輔、川端祐一郎、牛窪隆太、陳秀茵、張玥、庵功雄、前田直子,日本語で考えたい科学の問い-文化と社会篇,凡人社

田中祐輔、川端祐一郎、牛窪隆太、陳秀茵、張玥、庵功雄、前田直子,日本語で考えたい科学の問い-心と身体篇-,凡人社

田中祐輔、陳秀茵、牛窪隆太、森篤嗣、小口悠紀子、張玥,《書き込み式》表現するための語彙文法練習ノート〈上〉,凡人社

田中祐輔、陳秀茵、牛窪隆太、森篤嗣、小西円、張玥,《書き込み式》表現するための語彙文法練習ノート〈下〉,凡人社

【論文】

田中祐輔,神奈川県教育委員会による中国研修生招聘事業—日本の地方自治体が行った中国の日本語教師養成—,ことばと文字,14,191~200 ページ

Yusuke Tanaka,The Training of Japanese Language Teachers in China Undertaken by Japanese Local Governments: A Focus on the Chinese Trainees Invitation Project of the Kanagawa Prefectural Board of Education,The Bulletin of the Institute of Human Sciences, Toyo University,24,33~50 ページ

田中祐輔,デジタル歴史学と日本語教育—デジタル歴史学—『日本語教育100年史』事業を中心に—,日本語教育史研究,1,38~46 ページ

山下一夫、吉川龍生,多様な”中国語”を受容可能にする授業へ——ドイツの大学における中国語教育の事例から,慶應義塾外国語教育研究,18,19~39 ページ

田中祐輔、川端祐一郎,『日本語教育』掲載論文の引用ネットワーク分析—日本語教育研究コミュニティの輪郭描写—,日本語教育,178,79~93 ページ

■語学 12.訳註類

【単行本】

【論文】

■語学 13.その他

【単行本】

【論文】